

令和8年度 第9回第7期松本市地域づくり市民委員会 会議要旨

開催日時 令和8年6月25日（木曜日） 午後3時30分から午後5時00分まで

開催場所 大手公民館 大会議室

出席者（敬称略）

委員 古田成志（委員長）、赤羽清栄、永塚博、塩原敏宏、堀川聡子、櫻井美智代、赤羽勝、櫻井利彦、金正玉、竜田大輝、木藤永子、堀川麻衣
（欠席：降旗都子、中村宗晴、百瀬壽）

事務局 地域づくり支援課 地域づくり支援課長 上條智久
地域づくり支援担当 課長補佐 床尾拓哉 主事 児玉悠香
市民活動推進担当 係長 小岩井一樹 事務員 上野颯馬

1 開会

（委員長 古田成志）

2 あいさつ

（委員長 古田成志）

3 会議事項

(1) ワーキンググループによるグループワーク

各グループで作成した提言書（案）をもとに、グループごと、市への要望・提言について話し合いを行った。

グループ 番号	テーマ	話し合われた内容
①	持続可能な自治組織（町会）のあり方	・ 町会は独立した自治組織であり、市から指導することはできないため、市が町会に対して役割を示すよう提言したい。 ・ 会議や行事参加の可否について町会が選ぶことができれば負担軽減につながるのではないかな。 ・ 健全な新陳代謝ができるよう、現場の住民同士が話し合いながら合意形成を進めることが重要。

グループ 番号	テーマ	話し合われた内容
②	幅広い住民の地域参加の促進	・ 松本大学地域づくり工房『ゆめ』での事例で、学生が地区の方に誘われて行事へ参加する機会があった。信頼関係があるからこそ地域に参加できるのではないかな。 ・ 松本市のHPなど目を引く内容も多々あるが、散ら

		ばっているため探しづらい。そこで、簡単に調べものにたどり着けるツールがほしい。 ・ 広報まつもとを目にする機会を増やすため、大学の食堂や駅構内、ショッピングモールなどに設置をするのはどうか。
③	多様な主体との協働の推進	・ 提言書（案）に記載をしているもので、既に市で実践しているものがあったため、その取組みについて改善を要することなど具体的な内容を考えていく。 ・ 地域課題やニーズなどを集めても、どのようにまとめ、届けるか考えていかないと協働が活性化していない。機動支援担当を中心に協働の活性化ができないか。

(2) その他

（説明 事務局）

- ・ 事務連絡について

（以上）